

[補足資料]

わらび座 フィギュアシアター「黒紙の魔術師と白銀の龍」the Musical

《スタッフコメント 初日レセプションより》

原作 鳥美山貴子

幕が上がったところから、ティッシュが手放せないくらいずっと泣いておりまして。本当にハンカチなしでは見られないような大感動の舞台でした。私は産みの親ではあるんですけども、こんなに素晴らしい舞台に育てていただいたのはスタッフの皆さんや関係者の皆さんのおかげだと思っています。感無量です。ありがとうございます。

脚本・作詞 高橋亜子

20年以上わらび座さんと関わらせていただいてずっと思っていることですが、わらび座さんみたいな劇団は他にないなと。伝統芸能もそうですけど、キャスト、スタッフの皆さんの心がピュアで、ものすごく気持ちを込めてくださる。そこにいつも打たれてしまって。東京では初日はあまり泣かないのですが、今日は本当にグッときてしまって。台本的には鳥美山さんの素晴らしい原作があったので、目指すべきところがちゃんとあった。人の心は、理不尽目に遭うと悲しみとか嘆きで本当にピュアな心にも呪いみたいなものが生まれてしまう。それを今の子どもたちが解き放つ、失われた愛を取り戻してくれるというのは素晴らしいストーリーですし、「陣」というのも素晴らしいキーワードです。そこを見失わないように、台本的には本当にあまり迷うことなく、すごく楽しく苦しめたなと思っています。

演出 栗城 宏

実際に稽古をすればするほどゴールが遠くなっていくみたいな感じのとき、沢さんのアイデアに本当に助けられました。そして役者たちが本当にこの作品が好きで、前のめりになってやろうとしてくれたことが一番嬉しかったです。また、いろいろな部署の人がパペットを作ったり、折り紙を作ったり力を寄せていただき、劇団だけではなく、あきた芸術村がこの作品をつくったと思っています。

## 人形美術・操演指導 沢 則行

皆さんの話を聞いていてふと思い出したのは、カナダで生まれたシルク・ドゥ・ソレイユという世界一と言われるサーカス団です。似ているんですよ、わらび座に。カナダの小さい街で2人で始めたストリートパフォーマーがあの大きさになり、コロナ禍で1回倒産しているんです。でも、ここも似ているんですけど、「シルク・ドゥ・ソレイユの舞台がもう一度見たい」という支援者がお金を出して、復活し、日本を含め、アジア、ヨーロッパ、中近東で毎日上演している劇団になっています。わらび座はこれを目指して、これを超えていったらいいんじゃないでしょうかね。

## キャスト（白圭役） 三重野葵

この作品を作りながら、「ああ、これを息子や娘に見せたいな」と思っていました。今年は修学旅行生と、18歳以下無料招待の補助で、全部で1万人を超える子どもたちにこの作品を見ていただけることが決まっており、本当に嬉しいです。トカゲや龍が出たときの子どもたちの反応が楽しくて、1回1回の公演を心を込めて作っていきたいと思います。

## キャスト（悠馬役） 遠田 雅

悠馬という役をいただいて、悠馬にたくさん思いを寄せるうちに、自分と役が重なる部分がとても多くて、啓函に叱られる場面では自分自身も心が苦しくなります。でも、今の自分にとっても必要な作品、出会うべくして出会った役なのかなと思いながら、本当にこの作品に関わって光栄だなと感じています。私が悠馬に思いを重ねたように、見てくださった一人一人がいろんな登場人物に自分を重ねて見てくださる、すごく共感性の高い舞台になっていると思います。この稽古を通して、自分のダメなところや弱いところを人に見せるのはすごく勇気のいることですが、自分のダメだなと思うところが、人から見たらその人のすごく素敵なおところだったり、羨ましいところだったりするんじゃないかなと、この稽古を通して感じました。なので、この舞台を見た人に、自分を大事にする勇気と、誰かに寄り添う勇気を与えられる作品になっていたらいいなと思います。このチームみんな最後までより良い舞台になるよう努力して、誰かの一步を応援できるような作品になるよう頑張っていきたいと思います。今後も応援よろしくお願いします。

## 《初日公演の感想から》

- ・折り紙が生き物に変わっていてすごかったです。（9歳女の子）
- ・めちゃくちゃ面白かったです。友達との付き合いで何か気づかされた感じになって、すごくよかったです。（11歳男の子）
- ・自分の本当の気持ちを伝えることでこんなに見え方や感じ方など全部変わることがわかった。（10代女性）
- ・演劇だけではなく、フィギュアを使って表したことがすごいなと思いました。折り紙から生まれる龍や鳥、キャラクターがわらび座でしか表すことができないようなたくさんの工夫をしていて、また観に行きたいなと思いました。中学生になりましたが、本当に好きなことをたいせつにしていきたいです。（10代女性）
- ・終始とても楽しめました。龍はとても迫力があり、うつしみの過去のシーンは感動的で、演技が素晴らしかったです。友情と親子の絆を感じることができ、とても心に刺さりました。映像の演出も、龍と龍のたたかきもダイナミックで最高でした。一人ひとりの演技が胸に響きました。（10代女性）
- ・ミュージカルと人形、折り紙が織りなす新しい作品、とても面白く感動しました。また来ます！（20代女性）
- ・舞台装置の迫力が圧巻でした。物語に引き込まれて自分がそこにいるように感じました。いつの間にか歌も口づさんでいました。（30代男性）
- ・映像とのコラボで、より奥行きを感じ、折り紙たちも立体で生きているようでした。（40代女性）
- ・とても迫力ある素晴らしい作品でした。龍はすごいですね。パペットの動きも生き生きとしてよかったです。自然と物語の中に吸い込まれて行き、面白かったです。役者の方々も素晴らしかったです。（50代女性）
- ・フィギュアシアターってすごいですね。見ごたえがありました。面白かったです。毎回面白くて最高って思いますが、どんどんぬりかえてくれています。（50代女性）

・人、フィギュア、映像、照明、音楽、歌の一体感が素晴らしいです。原作と同じようにフィギュアに心と魂を宿して演技している様はまさしく‘じん’。心を一つにしていれば、何もおそれず乗り越え幸せになれると思いました。感動をありがとうございました。（50代女性）

・初めての形（型）のミュージカルで、とても斬新でした。迫力と細やかさ両方見られる劇でした。友情、信頼、志、いろいろな価値があった。素晴らしかった。（60代男性）

・新しい時代の幕が開いたような新鮮なものを感じました。チャレンジ、がんばれ!!（60代女性）

・観劇前には想像できない、素晴らしい作品でした。親子・友の愛の交流、生きる力となる言葉等、全部子どもたちに見せたいです。（70代女性）

・原作を読んでまた感動が新たになると共に立体的な舞台構成、パペット、類を見ない公演です。ぜひ全国へ!!（70代女性）